

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	株式会社 韶	代表者	井上和弘	法人・事業所の特徴	27年6月に開設した事業所です。2階にサービス付き高齢者住宅を19床併設しており、住宅、在宅と生活スタイルに応じた支援を目指しています。医療との連携を重視しており、看護師常駐はもちろん、24時間医療と連携ができる体制を整えています。
事業所名	小規模多機能ホーム 三町	管理者	村田佑妃		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	1人	人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	毎回決まった職員ではなく、地域の行事や、防災訓練などに毎回違う職員が参加し、できるだけ多くの職員が関われるよう努力する。	他事業所の運営推進会議や、認知症カフェへの参加、また研修などへほとんどスタッフが参加し、介護の質や知識の向上に向けて努力できた。	まだ、サービス評価自体のことを理解できていない部分も多く、今後スタッフへの教育、関心が必要。地域とのつながりの必要性を理解した。	地域の関わりシートの内容について、日頃の職員会や会議を通して、議論のテーマとして活用する。
B. 事業所のしつらえ・環境	職員の居心地が悪いと利用者の居心地も悪いと思うので、職員が働きやすい職場空間になるよう、また、利用者の方が過ごしやすい生活環境になるように努力する。	環境を整えるという点で、スタッフが介護しやすいよう棚の設置をして空間を広げたり、日頃より整理整頓を心がけた。	いるもの、いらないものを整理し、一掃したことで、不要なものがなくなり、生活スペースに余裕ができた。施錠しているが、認知症の方がいること、交通量の多い通りであること、防犯である。	環境はよくなってきたが、誰が来ても気持ちのいい環境整備をする。また、季節を感じられるよう、季節ごとの植物を育てる等取り入れていく。
C. 事業所と地域のかかわり	夏祭り等、各種イベントに地域の方々がたくさん参加して頂けるように引き続き工夫していく。	年間の大きな行事には、年々たくさんの方の参加がある。通りすがりの方が相談にくることもあった。現在、地域に拠点として活動できる認知症カフェの取り組みを進めている。	地域の関わりという点ではまだまだ薄いと思う。桑原と三町の事業所を間違える方もいる。まだ、近隣の方にここに施設があるということを知らない方もいる。	地域との関わりが増えるよう認知症カフェの取り組み等を進める。事業所の場所が分かりやすくなるよう工夫する。(パンフレットの見直し。)
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のイベント、行事ごとに利用者と積極的に参加する。	地域のイベントは地域の消防訓練くらいしか行けていない。行事は外出計画を立て、道後や空港、近くの神社やコーヒーチェーンなど、様々な場所へ出かけた。	もっとひとりひとりの暮らしの考え方を深め、本人という視点で行きたいところを個別化して外出できたらいい。	本人の行きたい、したいことを情報収集し、地域との接点を持てるよう支援していく。町内会へ入会し、地域との行事へ参加し関わりを増やしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で何事か指摘があれば、真摯に取り入れていく。	様々なところへ外出され、活動的で楽しそうですねと意見を頂いた。研修への参加も意欲的のこと。会議への参加がいつも同じメンバーになっている。	事例検討会ができていない。今後していかないといけない。少しずつ内容の濃いものにし、参加人数も増やしていきたい。	スタッフが参加できるよう調整し、内容を多様にしていく。また、様々な方に参加して頂けるよう働きかけていく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の根拠という側面もふまえ、備蓄も含め備えをする。	備蓄ができない。(厨房にあるものくらい)防災訓練は、消防署を呼んで行っている。評価も高い。	災害も多い国、また起きる確率も高いと言われており、もっと災害、防災に対して意識を高めていく必要がある。賞味期限が近づいたら試食会を行ってみでは。	事務所の防災計画を見直し、家族や地域の方にも配布し、周知していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畠、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	8	1	0	10

前回の改善計画	スタッフが不足しているため、スタッフが増えることによって利用者との関わる時間も増えてくると思う。
前回の改善計画に対する取組み結果	入居された利用者への配慮、家族との関係づくりにスタッフが手薄であっても、少しの時間でも寄り添うように努力した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	5	1	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	12	6	0	19
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができるですか?	2	12	3	2	19
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	6	1	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービス利用前に情報を収集したり、その情報を申し送り時や申し送りノートで共有している。 また、利用者への声掛けやこまめな観察、家族様とのコミュニケーションを通して安心して過ごせるように努めている。 利用者の困ったことや不安に耳を傾け報告している。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 利用開始前のカンファレンスや情報が少ない。時折、共有しきれていないこともある。 入所したばかりの利用者への関わりが忙しさで、できないことがある。 利用者や家族との関係作りができない。
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用開始前の情報収集が少ないため、利用前の病院やケアマネージャーより収集を行う。 フェイスシートはあるが内容が薄いため情報量が少ない。スタッフ一人一人が日々の関わりの中で情報を収集し、スタッフ間で共有していく。(介護面と看護面の両側面から)
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、閑口、石井、大畠、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	5	3	0	10

前回の改善計画
利用者とのコミュニケーションが上手なスタッフを参考にして、自己満足にならないように関わり方を考え直してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果
人の相性もあるため、利用者と合わないことがあれば、合うスタッフに対応してもらうなどして、柔軟な支援につなげた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかつていますか?	0	10	7	3	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつっていますか?	1	10	5	2	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	7	7	3	19
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	2	5	10	2	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者との関わりの中で「～したい」を聞いたりケアプランを確認し、行事やレクリエーションの関わりにつなげている。 趣味を生かして完成するための支援をしている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	関わった内容のミーティングができていない。自立している、認知がしっかりしている方を優先してしまっている。 多忙により関われないことがある。すべての方の目標を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	本人の声にならないしたいこと、やりたいことの本心を把握しきれていないのではないか。日々の関わりの中で見つけていき、「～したい」の実現につなげていけるように支援していく。また意思疎通の困難な方への配慮も心がけていきたい。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畑、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	6	4	0	10

前回の改善計画	日頃から利用者の体調の変化に注意し、即時的に支援できるようにする。 10個の把握は難しいかもしれないが、できるだけ以前の暮らし方を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の体調や気持ちの変化は日々の生活の中で観察し、何かあればすぐに報告し対応できている。 まだ、利用者の情報量が少ない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	12	4	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	3	12	4	0	19
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	1	6	8	3	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	13	0	1	19
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	4	9	5	1	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 気持ちや状態の変化は日々の観察で観察できている。また、報告している。朝礼、申し送り時に共有している。 時間をかけて本人や家族から情報収集している。
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 気づきにより対応しても、経過によっては良くないことがある。利用者の情報を把握しきれていない。 本人の自宅での生活、今までの暮らしの情報を把握できていない。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 声にならない本人のしたいこと、やりたいことなどを日々の関わりの中で理解していく。 情報が集約されていないため、一人一人の支援をどうすればいいのかわからないことがあるため、情報収集を行い、日々の生活の支援に活かさせていけるようにする。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畑、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	2	7	1	10

前回の改善計画	事業所が直接関わっていない時間の、利用者の利用者の過ごし方をどう把握していくか。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人からはなしを聞いたり、面会時に家族と話し情報収集を行っているが、まだ情報量は少ない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	10	8	2	21
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	10	5	3	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	11	4	19
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	11	6	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人から話を聞いたり、面会や行事の際に家族と話している。 また、行事には近隣の方も来てくださったり、関係作りをしている。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 本人が望むことが生かしきれないところもある。 民生委員との関わりが少ない。地域資源の活用ができていない。 これまでの人間関係はどこまで介入していいのかわからないため、本人から話してくれても傾聴している。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の資源を把握しきれていない、また地域の資源とは何か分かつていなかったため、様々な地域資源を理解し活用していくようとする。 町内のイベントなどにも積極的に参加し、連携が取れるよう関係づくりをしていく。
---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畑、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	7	3	0	10

前回の改善計画	本人のニーズを日々理解し、スタッフ間ミーティングを定期的に行う。体調の変化を見逃さず、適切に支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼時などを用いて、ミーティングを行っている。また、体調の変化にも気を配り報告、連絡、相談により適切な支援ができるように努力している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	6	4	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	9	3	2	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	12	3	1	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	12	3	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域包括、警察、他事業者、医療機関、保険者と連携して対応できている。 本人の状態や変化に合わせてスタッフ間で共有、協力できている。 また、その都度報告し上司の指示を仰いでいる。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 柔軟な対応が十分ではない。地域資源の活用が前年よりもつながりはあるものの、活用しきれていない。 地域の資源がどのようなものがあり、どのように使えばいいのかわからない。 情報共有、報告、連絡、相談がしっかりとできていないため、聞き漏れがあった。
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 朝礼や申し送りノートの活用にて連絡、報告しているがスタッフ全員に共有しきれていないことがある。 スタッフ、一人一人が意識して報告・連絡・相談を行い、柔軟な対応、支援につなげていけるようにする。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
6.連携・協働	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、閑口、石井、大畠、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	5	3	1	9

前回の改善計画	引き続き自治会、町内会、消防訓練等の地域の行事に積極的に参加する。 地域の高齢者や、子供たちとの交流の機会を増やす努力をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	町内会の行事へは入会していないため、情報も少ないが消防訓練に参加した。 夏祭りや敬老会などの大きな行事ではチラシも配布し、子供たちや短大のボランティア、近隣の方も来てくださり交流の機会が持てた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	5	4	7	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	3	4	9	18
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	4	3	10	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	3	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 大きな行事は近隣の方や、去年は来られなかった方も来たり、ボランティアの参加があった。 町内会への参加や認知症カフェの開催に向けて準備している。 たかのこカフェへ毎月参加している。 雨が降ると近所の方が教えてくださり、関係は良好だと思う。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の子供たちの参加はほとんどないのではないか。 地域の行事になかなか参加できない。
---------	------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 毎月、消防訓練へ参加している。また、町内会に入会し今後様々な行事へ参加していきたい。 全員のスタッフが運営推進会議へ出席できるよう調整していく。 また、地域との関わりをもつという点で、今後認知症カフェの開催へむけて準備をしていく。 地域が集まる場所となるようにしていく。
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
7. 運営	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畑、井上

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	5	0	9

前回の改善計画	地域の方々との防災、避難訓練を通して顔見知りを増やし連携を密にし、災害時に備える。
前回の改善計画に対する取組み結果	町内の消防訓練へ参加したが、顔見知りを増やしてというところまでは至っていないと思う。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	5	7	3	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	5	1	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	2	7	5	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	7	7	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域からの苦情に対しては迅速に対応し、また普段から気を配っている。 運営会、職員会にて意見を述べている。 夏祭りなどに来もらえるよう、地域に向けて発信している。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	事業所のあり方について議論ができていない。 意見が言えない。 地域に必要とされるためにもっとできることはあると思う。 地域との関わりがあまり持てていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域との協働した取り組みができるよう関わりを増やしていく。 地域の方が集まる場所として認知症カフェの開催にむけて準備している。 事業所のあり方をスタッフで考え、意識していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年12月19日(19:30~21:30)
------------------	-----	--------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、閑口、石井、大畠、井上
-----------------	------	----------------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	4	2	2	9

前回の改善計画	質の向上のために最新の情報を学ぶために、引き続き研修への参加をしていく。 地域との関わりという面では、いろいろと模索していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修への参加はとても意欲的であるが、中には行っていないというスタッフもいる。 地域との関わりは大きな行事の際には持てているが、それ以外の面ではまだ少ない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	7	3	4	19
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	6	3	6	19
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	6	12	19
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	8	5	7	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員会や研修へ積極的に参加している。 資格取得へ努めている。 リスク低減のために、考えられる危険性に対して注意喚起している。 ヒヤリハット、インシデント検討会にてリスクマネジメントに取り組んでいる。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 研修へ参加できていない。地域との関わる時間が少ない。 地域連絡会への参加ができていない。 リスクマネジメントの意味が分からない。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修への取り組みは意欲的であるため、今後も継続していく。 リスクマネジメントも毎月の職員会にて検討したり、また、日々の生活の中でも報告・連絡・相談をしながら取り組んでいく。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年 12月 19日 (19:30~21:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	松田、村田、谷口、大崎、水野、西川、松山 久原、春木、上川、関口、石井、大畑、井上

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	2	6	2	0	10

前回の改善計画	全職員が同じ高い意識で拘束などの概念を共有する。 精神的な側面からも虐待に当たらないよう気を付ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会での勉強会、また外部の研修へも参加し意識を高めている。 声掛けも気を配っている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	6	0	2	19
②	虐待は行われていない	9	8	0	2	19
③	プライバシーが守られている	6	8	5	0	19
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	5	4	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	9	0	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員会での勉強会も行っており、職員の意識は高い。 人間性を尊重しているので、大切にできている。声掛けや個人情報の取り扱いには気を配っている。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 虐待というあからさまな行為はされていないが、本人の意思に反していないか考えがある。 本人のしたいことを抑制していないか。スタッフ間で利用者の話を大きな声ではるのは、プライバシーを保護できているとは思えない。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度について理解を深め、必要な方ができたときに活用できるようにする。 虐待という面で、本人の意思に反していないのか、身体的な側面、精神的な側面からよく考え普段の支援につなげていく。
---------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------